



明子さんへ

明子さん、こんにちは！
魂からの手紙を申し込んでくれてありがとうございます。
わたしは、あなたとお話したいと思っていたので、とっても嬉しいです！

わたしは、明子さんの魂です。
魂ですから、明子さん自身なのですが、人間として生きているときは、
魂と直接会話することがなかなか難しいことがあります。
なので、わたしは「魂からの手紙」にわたしのメッセージを話しました。

でも、手紙を通さなくても、いつでもわたしと話をすることは本当はとても簡単です！

なぜなら、わたしは本当は明子さん自身ですからね！
ふっと思ったことや、感じたことなどがサインだったりします。

さて、わたしが今日明子さんに伝えたいことはふたつあります。

まずは、「明子さんはとても愛されている！！」ということです。

わたしは魂ですから、あなたとずっとこの人生を生きてきました。
いつもあなたの中にあり、あなたをずっと見ていました。
一番そばで見えていました。


ですから、わたしはよく知っています。
あなたが、自分は愛されていないと思い、傷つき、悩み、苦悩して、そしてそこから成長して生きて来たことを。

でもね、あなたは最初からとってもとっても愛されていたんですよ。
それが真実なんです。

それを分かってもらうことが、とても重要なので、今こうして手紙を通して、明子さんに直接語りかけています。

あなたは、とても苦労してきましたね。
いっぱい人のためにがんばって、親のためにがんばって、友達のためにがんばって、兄弟のためにがんばって。。。
いつも自分は後回し。
それで、ほんとはいっぱい傷つきましたね。

わたしは、こんなにみんなに良くしてがんばってるのに、誰もわたしを愛してくれない！
誰もほんとのわたしを分かってくれない！
あなたの心の叫びをわたしは、そばで聞いていました。



その時わたしはとても悲しかった。
自分が愛されていないと感じることほど、つらいことはないですね。

でもね、そういうふうにしたのには理由があったんですよ！

明子さんは、自分を愛するという力を身につけようと思って生まれてきました。
だから、自分で自分を愛する環境にする必要があったんです。
それには、「わたしは人に愛されている」という強い感覚があってはなりませんでした。
なぜなら、そうすると人は、人に愛されているということに満足したり、それに依存してしまいますからね。

人に愛されている、という感覚がなかったからこそ、あなたは旅に出たのです！
そして愛を求めて求めて、最終的に気がついたのです。
自分で自分を愛するしかない！と。

それが、わたしとあなたの計画だったんです！

どうですか？思い出しましたか？

さて、二つ目のメッセージ。

実は、今このタイミングで、あなたに思い出してほしいことがあるのです。
あなたが、何度今のパートナーと一緒に生まれ変わって来たか。
その度にどれだけたくさんの経験を共にし、共に愛し合い、傷つけ合い、憎しみ合い、そして仲直りし、
一緒にご飯を食べ、美しいものを見、素晴らしいものを共に創造してきたか。。。。

今、あなたと彼の関係がどのようなものであれ、それらの過去は、あなたがたのベースにあり、そしてその上に
さらにあなたがたは美しさと愛と友情を積み重ねています。

魂の歴史は膨大です。

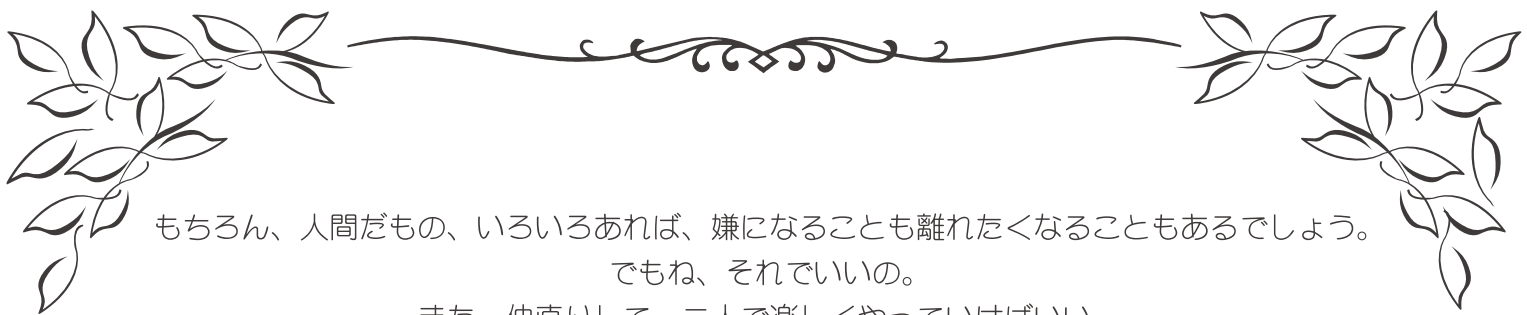
昨日今日、数年前、あるいは数十年前に会っただけの誰かではないんです。

男になったり、女になったり、いろんな職業や環境を体験してきましたね。

地球はテーマパークですからね！

そして、あなたと彼は一緒にこのテーマパークに来て、ずっと一緒に遊んで来たんです。
時々、別々のことをして、そしてまた待ち合わせをして会って。。。。

今回は、また会おうって決めたから、一緒にいるんですよ。
そのことを忘れないでね。



もちろん、人間だもの、いろいろあれば、嫌になることも離れたくなることもあるでしょう。

でもね、それでいいの。

また、仲直りして、二人で楽しくやっていけばいい。

そんなに深刻なことは、何一つ起こってないんです。

テーマパークには、時々イベントがあるでしょ。

その方が特別で面白くてメリハリつくからね。

だから、いろいろあったんですよ！

どう？

人生って面白いでしょう？

そして、これからますます面白くなるんですよ！

わたしは、これからもずっとあなたの一番そばで、一緒に旅をしていきます。

わたしは、あなたをととてもとても愛しています。

忘れないでね。

では、これからも、どうぞよろしく！

明子さんの魂より